



平成30年度6月号

朝二中だより

朝霞市立朝霞第二中学校
平成30年6月1日発行

〒351-0007 朝霞市岡199
TEL 048(461)6540
Fax 048(467)4742

気持ちをそろえる

校長 杉山 巖

早いもので、6月に入り1学期も折り返しを過ぎました。5月の中旬に『体育祭』、下旬に『中間テスト』があり、この後、6月中旬に運動部の『学校総合体育大会朝霞地区予選』、7月に入って『期末テスト』と波のように行事を迎えます。1年生は、ここまでの『行事の波』をうまく捉え、中間テストを乗り越えられたでしょうか。1年生に限らず、終わったことに対しては謙虚に振り返り、これからの波(行事)に備えて欲しいと思います。

さて、朝霞二中の『第53回体育祭』ですが、心配された雨の影響もほとんど受けず、全競技を予定通りに実施することができました。今年も多くのご保護者・地域の方のご声援を頂きありがとうございました。子どもたちも自分の出場する競技から応援まで全力で取り組んでおり、その姿を見て頂くことができました。

さて、学年種目を振り返ってみると、1学年の『台風の目』では僅差の白熱した戦いで、それぞれのクラスの最後まであきらめない一生懸命さが伝わってきました。

2学年の『ムカデリレー』では大きな声を出すとともに、それに合わせた動きをどうするか、各クラスの作戦を見せてもらいました。また、ストップしたときに、お互いをフォローしあう優しい姿も見ることができました。

3学年の『大縄跳び』では、回し手は跳ぶ人のことを考え、跳ぶ人も得意な人はどこで跳ぶか考え、苦手な人も気持ちを集中して、かけ声に合わせて力強く跳ぶ姿は見応えがありました。さらに残り時間を考えながらの駆け引きにも引き込まれました。

そして朝霞二中の体育祭の特色でもある『入場行進』についてですが、今年もすばらしい行進を見せることができたと思っています。行進する、曲がる、交差する、止まるといった動作をそろって行うことで『**気持ちが一つになっている**』ことを表現し、それが美しさとなって現れ、**見ている人に感動**してもらおうことができるのだと思っています。今年もその姿を保護者や地域の方に参観していただくことができ、大変うれしく感じました。

『**気持ちがそろろう**』『**気持ちが一つになる**』ということは、集団で行動する中では非常に重要な要素のひとつだと思います。集団がそろろうことで『**集団が力になる**』、集団がそろろうことが『**感動の元になる**』ことをもっともっと学んでくれればありがたいところです。

学校朝礼で話をしたように朝霞二中にいる生徒は、ほとんどが小さい頃から同じ地域で一緒に過ごしてきた仲間ですが、この後、大人になるにつれ、だんだんと別れていきます。

この仲間と一緒に過ごし、同じ時間を共有し、何かを『**そろって行う**』『**気持ちを一つにして行う**』ことができるのも今だけです。

この後の合唱コンクールなどの学校行事、修学旅行、フィールドワーク、強歩会などの学年行事、そして卒業式と一つ一つの行事を大切に、みんなで気持ちを一つにして作り上げて、自分自身に、あるいは仲間に感動して中学時代を過ごして欲しいと願っています。